



パテック フィリップ ジュネーブ

2018年10月

ミラノで開催された盛大な国際的イベントにおいて パテック フィリップの新しいTwenty~4 Automaticを発表

現代的で活動的な女性のために創作された、新しい自動巻機械式腕時計Twenty~4 Automaticを発表するため、パテック フィリップは文化、ファッション、デザインのメッカであるイタリアの大都市ミラノに国際的メディアと多数の重要な顧客を招待した。これはエレガンスで洗練された女性たちへのこの上ないオマージュといえるだろう。

10月10日、11日の2日間のイブニング・イベントからなるこの国際的デビューは、パテック フィリップ イタリアが本社を置くパラッツォ・セルビオーニの中庭に、イベントのため特別に構築された広さ500 m²のガラス張りのパビリオンで開催された。10月10日の初回イベントには、主要な女性向け、および一般メディア代表者が世界中から招待された。10月11日、第2回のイブニングは女性のみ限定され、ジュネーブ、パリ、ロンドンのパテック フィリップ・サロン、およびミラノのパテック フィリップ正規販売店から個人的に招待された顧客、高級時計愛好家たちが参集した。

パテック フィリップの最新作である時を超越したデザインのエレガントなタイムピース、Twenty~4 Automaticは、このニューモデルのために特に準備されたこの国際的キャンペーンの中で、著名なミラノのファッションショーを彷彿させる、花を飾った豪華でコンテンポラリーな会場でヴェールを脱いだ。もちろん招待客はTwenty~4 Automaticの最初の5種類のモデルを手首に着用する機会を与えられた。これらは、ダイヤモンドをセッティングしたステンレススチールまたはローズゴールドのラウンド型ケースに多彩な文字盤カラーがラインナップされている。

招待客はまた、通常はジュネーブのパテック フィリップ・ミュージアムに展示されている魅惑的な所蔵タイムピースの一部を見る機会を与えられ、パテック フィリップの婦人用タイムピースの豊かな伝統に関する理解を深めた。その中には、1868年、パテック フィリップはハンガリーの伯爵夫人のために創作されたスイスで最初の腕時計、および1916年にマニュファクチュールが創作した最初のチャイム機構（5分リピーター）搭載の婦人用腕時計（プラチナ仕様）がある。さらに1930年代から今日に至るパテック フィリップの婦人用タイムピースに関する広告を回顧する展示も行われた。

この2晩にわたるイブニング・イベントでは、オーケストラ、音楽、芸術、および文化に関する特別のアニメーションが行われ、招待客を楽しませた。ファッション・デザイナーにより、鉛筆による招待客のスケッチが描かれ、出張した写真スタジオが招待客のポートレートを撮影し、額縁に入れ、ミラノからのお土産として提供した。

パテック フィリップは通常、ニューモデルの発表を毎年春のバーゼルワールドで行う。今回、新しいTwenty~4 Automaticが通常とは異なる時期、場所で、このために特に準備された国際的イベントの中で発表されたことは、パテック フィリップにおける婦人用タイムピースのセグメントと顧客としての女性の重要性、および現代の女性たちのすべての期待に応える新しい自動巻婦人用腕時計の重要性を強調するものである。



《報道資料》 ページ 2

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

大塚和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

izumi@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

パテック フィリップ ホームページ：<http://www.patek.com>

